

経営成績：2017年度の振り返り

2017年度の経営成績

当社グループを取り巻くエレクトロニクス市場においては、データセンター向けサーバー需要の増加などによるメモリ需要の拡大を受け、半導体メモリメーカーにおける設備投資が増加しました。またフラットパネルディスプレイ（FPD）業界においては、テレビ用パネルの大型化、高精細化が進み、大型液晶パネル製造向けの設備投資が中国を中心として拡大、スマートフォン向け有機

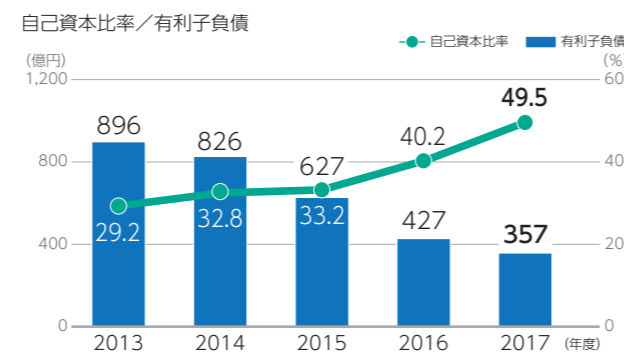
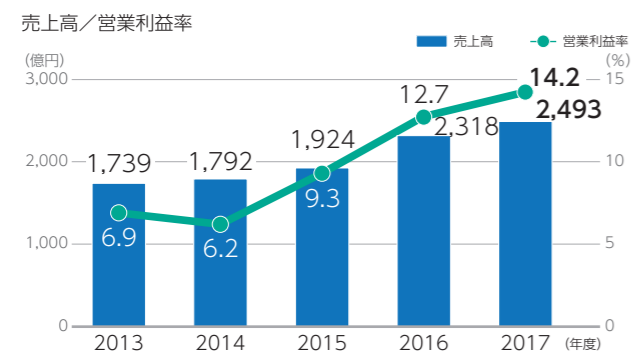
ELパネルの設備投資とともに高水準で推移しました。

このような状況において、2018年6月期は、受注高2,430億円(前期比3.2%増)、売上高2,493億円(同7.5%増)、営業利益354億円(同20.0%増)、経常利益369億円(同24.2%増)となりました。また、繰延税金資産を追加計上したことなどから、親会社株主に帰属する当期純利益は359億円(46.7%増)の大幅な増益となりました。

利益体質の強化・改善

利益率の高い半導体及び電子部品製造装置のウエイト増などにより、売上総利益率・営業利益率とも上昇しました。受注及び売上増加に伴い総資産が増加しましたが、当期利益に加え投資有価証券の時価評価額の増加により純資産も492億円増加し、自己資本比率は49.5%にまで改善しました。なお、有利子負債は70億円減少し357億円となりました。

■ 売上に寄与した製品群



今後の見通し

品目別の概況

真空機器事業

真空機器事業の受注高は2,097億7百万円、受注残高は941億71百万円、売上高は2,166億52百万円となり、営業利益は324億11百万円となりました。

■ FPD及びPV製造装置

FPD製造装置の受注高は、中国を中心としたテレビ向け大型液晶製造装置やスマートフォン向け中小型有機EL製造装置などの受注を計上しましたが、下半期の受注が一時的に低調となった影響で、前年同期を下回りました。一方、売上高は堅調に推移し、前年並みとなりました。

■ 半導体及び電子部品製造装置

半導体関連は、メモリ向け投資の拡大に伴い、NANDフラッシュメモリやDRAM、次世代不揮発性メモリ向けのスパッタリング装置や自然酸化膜除去装置が増加、電子部品関連は、モバイル機器向け高性能デバイス製造装置などが堅調に推移し、前年同期を大幅に上回る受注高、売上高となりました。

■ コンポーネント

有機EL製造装置に搭載するクライオポンプをはじめ、FPD、半導

体、電子部品業界や自動車関連向け真空ポンプや計測機器が堅調に推移し、受注高、売上高ともに前年同期を上回りました。

■ 一般産業用装置

自動車部品製造用真空熱処理炉や漏れ検査装置などを中心に受注高、売上高ともに前年同期を上回りました。

真空応用事業

真空応用事業の受注高は332億73百万円、受注残高は58億12百万円、売上高は326億19百万円となり、営業利益は29億57百万円となりました。

■ 材料

主に液晶ディスプレイ用スパッタリングターゲットを中心に前年同期を上回る受注、売上を計上しました。

■ その他

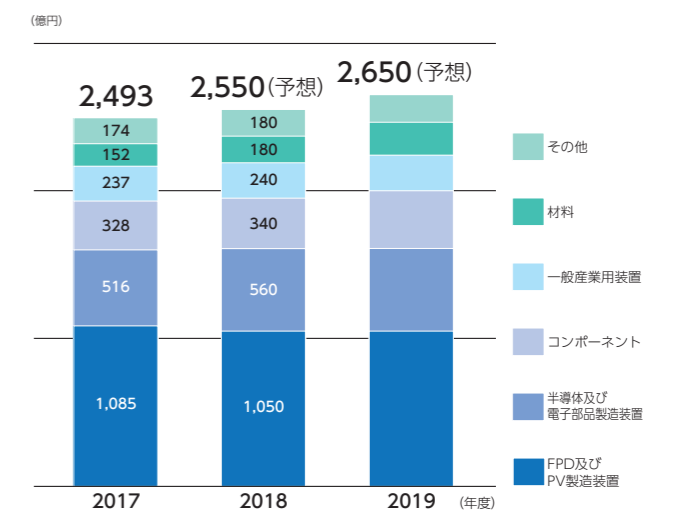
マスクブランクス関連は、高精細、高性能ディスプレイパネルや車載及び産業用半導体需要の増加を受け、概ね堅調に推移しました。一方、分析機器関連の売上高は前年同期に対しては低調な結果となりました。

今後の見通し

当社グループは、2020年6月期までの中期経営計画に取り組んでおり、初年度の2018年6月期については、売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益が当初計画を上回り、中期経営計画の最終年度(2020年6月期)の目標営業利益を上回る結果となりました。

2019年6月期以降も、現中期経営計画で掲げる「経営基盤の強化」や「重点戦略」などの計画骨子に変更はありませんが、計画最終年度の売上高計画を2,650億円(+150億円)、営業利益計画を380億円(+30億円)に見直しました。現中期経営計画に続く次の飛躍に向けた「経営改革」に取り組んでおり、2022年6月期には売上高3,000億円、営業利益率16%を目指します。引き続き、技術革新の潮流をビジネスチャンスとして捉え、収益構造・財務体質を更に改善し、持続的な成長と企業価値の向上に取り組んでいきます。

品目別売上高予想



連結財務諸表

連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2017年6月30日)	当連結会計年度 (2018年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	56,434	57,074
受取手形及び売掛金	70,519	87,276
商品及び製品	5,097	4,615
仕掛品	15,880	23,618
原材料及び貯蔵品	9,240	10,847
繰延税金資産	6,027	5,032
その他	7,299	9,509
貸倒引当金	△ 811	△ 914
流動資産合計	169,685	197,058
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	79,246	80,982
減価償却累計額	△ 47,018	△ 49,168
建物及び構築物(純額)	32,229	31,814
機械装置及び運搬具	65,343	69,543
減価償却累計額	△ 50,892	△ 53,161
機械装置及び運搬具(純額)	14,451	16,382
工具、器具及び備品	14,153	14,738
減価償却累計額	△ 12,506	△ 12,899
工具、器具及び備品(純額)	1,647	1,839
土地	8,096	8,624
リース資産	1,836	1,872
減価償却累計額	△ 1,002	△ 1,142
リース資産(純額)	834	731
建設仮勘定	3,049	4,907
有形固定資産合計	60,306	64,297
無形固定資産		
リース資産	67	81
ソフトウェア	690	844
その他	2,815	2,529
無形固定資産合計	3,573	3,454
投資その他の資産		
投資有価証券	4,389	25,562
繰延税金資産	2,298	2,620
その他	7,107	6,812
貸倒引当金	△ 2,051	△ 2,048
投資その他の資産合計	11,743	32,946
固定資産合計	75,622	100,697
資産合計	245,306	297,754

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2017年6月30日)	当連結会計年度 (2018年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	48,829	55,566
短期借入金	30,199	21,539
リース債務	315	300
未払法人税等	2,525	4,534
前受金	16,908	16,739
繰延税金負債	10	16
賞与引当金	2,738	3,185
役員賞与引当金	401	512
製品保証引当金	2,069	1,742
受注損失引当金	785	1,074
その他	11,175	13,637
流動負債合計	115,954	118,845
固定負債		
長期借入金	12,528	14,150
リース債務	692	607
繰延税金負債	1,408	343
退職給付に係る負債	8,311	8,370
役員退職慰労引当金	335	272
役員株式給付引当金	74	134
資産除去債務	392	395
その他	694	568
固定負債合計	24,436	24,840
負債合計	140,389	143,685
純資産の部		
株主資本		
資本金	20,873	20,873
資本剰余金	3,912	3,912
利益剰余金	73,801	107,238
自己株式	△ 271	△ 266
株主資本合計	98,315	131,756
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	491	14,950
為替換算調整勘定	2,480	2,579
退職給付に係る調整累計額	△ 2,599	△ 1,753
その他の包括利益累計額合計	372	15,775
非支配株主持分	6,229	6,538
純資産合計	104,917	154,069
負債純資産合計	245,306	297,754

連結損益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2016年7月1日 至 2017年6月30日)	当連結会計年度 (自 2017年7月1日 至 2018年6月30日)
売上高	231,831	249,271
売上原価	168,001	176,163
売上総利益	63,829	73,108
販売費及び一般管理費		
販売費	14,818	15,703
一般管理費	19,543	22,054
販売費及び一般管理費合計	34,361	37,757
営業利益	29,468	35,351
営業外収益		
受取利息	117	157
受取配当金	302	470
受取賃貸料	297	300
受取保険金及び配当金	259	463
為替差益	—	352
持分法による投資利益	203	426
その他	572	464
営業外収益合計	1,750	2,631
営業外費用		
支払利息	511	349
その他	992	727
営業外費用合計	1,503	1,076
経常利益	29,716	36,907
特別利益		
固定資産売却益	35	—
投資有価証券売却益	81	2,002
特別利益合計	117	2,002
特別損失		
固定資産除却損	643	382
固定資産売却損	423	—
特別損失合計	1,065	382
税金等調整前当期純利益	28,768	38,527
法人税、住民税及び事業税	4,556	7,309
法人税等調整額	△ 1,599	△ 5,937
法人税等合計	2,957	1,372
当期純利益	25,811	37,155
非支配株主に帰属する当期純利益	1,342	1,250
親会社株主に帰属する当期純利益	24,469	35,904

連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2016年7月1日 至 2017年6月30日)	当連結会計年度 (自 2017年7月1日 至 2018年6月30日)
当期純利益	25,811	37,155
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	364	14,456
為替換算調整勘定	3,390	113
退職給付に係る調整額	224	845
持分法適用会社に対する持分相当額	10	2
その他の包括利益合計	3,989	15,416
包括利益	29,799	52,570
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	28,200	51,307
非支配株主に係る包括利益	1,599	1,263

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2016年7月1日 至 2017年6月30日)	当連結会計年度 (自 2017年7月1日 至 2018年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	28,768	38,527
減価償却費	6,418	6,541
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△ 171	97
賞与引当金の増減額(△は減少)	401	473
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△ 247	182
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	16	△ 63
役員株式給付引当金の増減額(△は減少)	74	60
製品保証引当金の増減額(△は減少)	32	△ 321
受注損失引当金の増減額(△は減少)	227	289
受取利息及び受取配当金	△ 419	△ 628
支払利息	511	349
補助金収入	△ 98	△ 96
持分法による投資損益(△は益)	△ 203	△ 426
投資有価証券売却損益(△は益)	△ 81	△ 2,002
固定資産売却損益(△は益)	387	—
売上債権の増減額(△は増加)	△ 10,732	△ 16,748
たな卸資産の増減額(△は増加)	△ 161	△ 9,878
仕入債務の増減額(△は減少)	12,680	6,789
前受金の増減額(△は減少)	2,634	△ 123
未払消費税等の増減額(△は減少)	76	△ 241
その他	1,948	1,230
小計	42,060	24,011
利息及び配当金の受取額	488	720
利息の支払額	△ 510	△ 350
法人税等の支払額	△ 4,219	△ 5,295
営業活動によるキャッシュ・フロー	37,818	19,086
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△ 12,317	△ 12,755
定期預金の払戻による収入	4,347	18,873
有形及び無形固定資産の取得による支出	△ 6,515	△ 9,869
有形及び無形固定資産の売却による収入	234	19
投資有価証券の売却による収入	323	2,171
関係会社株式の取得による支出	—	△ 290
補助金による収入	240	237
その他	△ 25	48
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 13,713	△ 1,564
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△ 11,668	△ 5,157
長期借入れによる収入	—	9,400
長期借入金の返済による支出	△ 8,313	△ 11,282
リース債務の返済による支出	△ 368	△ 344
配当金の支払額	△ 1,477	△ 2,464
自己株式の取得による支出	△ 260	△ 0
非支配株主への配当金の支払額	△ 494	△ 886
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 22,580	△ 10,734
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,168	4
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	2,693	6,793
現金及び現金同等物の期首残高	44,862	47,555
現金及び現金同等物の期末残高	47,555	54,348